



Japan Flower Selections PRESS

Cut Flower 2025 Autumn

ジャパンフラワーセレクション

切花部門 2025秋審査会

入賞・特別賞受賞品種のご紹介

切花部門

Autumn



秋の切花部門の入賞・特別賞が決定しました。



Japan Flower Selections Cut Flower Division

全国規模の花き新品種コンテスト「ジャパンフラワーセレクション（JFS）」の切花部門では、このたび大田市場花き部（株）大田花き様・（株）フラワーオークションジャパン様のご協力により、秋の審査会を実施いたしました。

総合的に優秀な品種に与えられるベスト・フラワー（優秀賞）並びに新しい可能性を感じさせ、特別なインパクトを持つ品種に与えられる特別賞の受賞品種も決定いたしました。ベスト・フラワー（優秀賞）は、この年の最優秀賞である「フラワー・オブ・ザ・イヤー」の候補となります。

審査会の様子



審査会実施概要

- 春審査会：2025年10月13日（月・祝）
- 審査・展示会場：大田市場花き部（株）大田花き

審査員(切花部門)

国内の花き業界を代表する学識経験者、花の市場関係者などが、公正な視点で専門的に審査を行いました。

部門長
萩原 正臣 Masaomi Hagiwara
(株)大田花き 代表執行役社長

大根 秀夫 Hideo Ohne
(株)千政 代表取締役

佐藤 由太郎 Yuutarou Satou
(株)フレネットHIBIYA
企画推進部 バイヤー

細谷 宗令 Munenori Hosoya
元千葉県農林総合研究センター

宮本 亮 Ryo Miyamoto
(株)フラワーオークションジャパン
切花本部 商品部/販売部 部長

ベスト・フラワー（優秀賞）、モーストジョイ特別賞

ボンベイケイトウ「アスカセレクトひよこ」

（株）明日香園



受賞者：（株）明日香園（佐賀県）
育成者：山口 秀行
ホームページ：<http://www.asukaen.com>
審査講評：ふわふわとした質感と鮮やかな黄色が愛らしく、名前のとおり“ひよこ”を思わせるボンベイケイトウです。ケイトウのイエロー系品種がすくない中で、くすみのない明るい花色が評価されました。
葉の大きさがやや大きく、ステムの太さに若干の課題はあるものの、今後の調整が可能な範囲と考えられ、最終盤まで流通できそうとの期待も大きく、ベスト・フラワー（優秀賞）に選出。透明感のある黄色がアレンジメントに元気を添える品種としてモーストジョイ特別賞も同時受賞しました。

ベスト・フラワー（優秀賞）

ボンベイケイトウ「アスカセレクト妖精」

（株）明日香園



受賞者：（株）明日香園（佐賀県）
育成者：山口 秀行
ホームページ：<http://www.asukaen.com>
審査講評：ポップにもシックにも使いやすい、落ち着いた明るく印象的なピンク色のボンベイケイトウ。アスカセレクトらしいキラキラとした光沢と透明感には、華やかさと上品さがあります。
長く流行の続く“ニュアンスカラー”とは異なりますが、トレンドはこういったベージュシックな色に回帰していくものであり、その基準となる色味として改めて期待したいという意見がありました。
葉も大きすぎず、全体のバランスも申し分なく、ベスト・フラワー（優秀賞）に選出されました。人気投票第2位。

ベスト・フラワー（優秀賞）、ライフデザイン特別賞

トルコギキョウ「エレスアンティークピンク」

カネコ種苗（株）



受賞者：カネコ種苗（株）（群馬県）
育成者：北爪 伸英
育成者権者：カネコ種苗（株）
ホームページ：<http://www.kanekoseeds.jp>
審査講評：上品なアンティークピンク、クラシカルな印象のトルコギキョウ。大きすぎない、重すぎない軽やかな中大輪のフリル咲きです。

人気のくすみ系アンティークカラーにほのかなグラデーションが見られ、美しさに深みを与えています。

高温期の定植でも茎が硬く、秋出荷でも草丈や枝数がしっかり確保できるという点も評価されました。

ベスト・フラワー（優秀賞）とライフデザイン特別賞を受賞。

カラークリエイト特別賞

ボンベイケイトウ「アスカセレクトページュ」

（株）明日香園



受賞者：（株）明日香園（佐賀県）
育成者：山口 秀行
ホームページ：<http://www.asukaen.com>
審査講評：

オレンジを帯びたページュが上品なボンベイケイトウ。トレンドに左右されず、秋冬のアイテムとして需要が期待されます。

ビビッドなオレンジ系とは異なる落ち着いた色味、アスカセレクトならではのツヤ感、安定した完成度で、アレンジメントをワンランクアップすることができます。

茶系の花首の曲がりやすさを改良し、扱いやすさも向上、小さめの葉も評価されました。カラークリエイト特別賞受賞。

ジャパニデザイン特別賞

キク「DB73273」（仮称）



(株)デリフロールジャパン

受賞者：(株)デリフロールジャパン（静岡県）

育成者権者：Deliflor Royalties B.V.

ホームページ：<http://www.deliflor.co.jp>

審査講評： ライトピンクの花弁が優しく重なり、柔らかな印象を与えるデコラマム。

セールスポイントの「フリル感」には、もっと動きがあっても良いかもしれないという意見もありましたが、花姿にあった透明感あるピンク色は高評価。夏でも色が飛びにくい、露芯しにくい、大輪でボリューム感があるなど、魅力の詰まった品種です。

ジャパニデザイン特別賞受賞。

フォトジェニック特別賞、モニター特別賞（人気投票第1位 秋）

ダリア「NAMAHAGEトゥンク」

秋田県



受賞者：秋田県

育成者：(株)秋田国際ダリア園

育成者権者：秋田県

ホームページ：<https://www.pref.akita.lg.jp/>

審査講評： 淡いブルーがかったピンクが上品で、落ち着いた華やかさを感じさせる中輪のフォーマルデコラ咲きダリア。中心部からのグラデーションが美しく、フォトジェニック特別賞を受賞。

ピンク系のダリアは、「ミッチャン」のようなディーブピンクが主流。これまで少なかったライトピンク系を売るきっかけとなることも期待されます。

しっかりとした花形や良好な日持ちも魅力です。上向きの花であればより理想的。

人気投票第1位でモニター特別賞も受賞しました。

入 賞

キク「シュガーバニー」



(株) デリフロールジャパン

受賞者 : (株) デリフロールジャパン (静岡県)
育成者権者 : Deliflor Royalties B. V.
ホームページ : <http://www.deliflor.co.jp>
審査講評 : 丸く愛らしい花形と柔らかなピンク色が印象的なポンポンマム。バランスの取れた草姿で扱いやすく、アレンジメントに優しい雰囲気を加える品種です。

側枝がもう少し長いと使いやすさが増すという意見もありましたが、花サイズや色味は多方面での利用が期待できます。満開となった際の球状の花は、既存のポンポンマムのスプレー品種とは異なる存在感がありました。人気投票第3位。

トルコギキョウ「エレスアブリコット」



カネコ種苗(株)

受賞者 : カネコ種苗(株) (群馬県)
育成者 : 北爪 伸英
育成者権者 : カネコ種苗(株)
ホームページ : <http://www.kanekoseeds.jp>
審査講評 : やわらかなアブリコット色が上品で、他の花材ともコーディネートしやすいトルコギキョウ。中大輪でゆるやかなフリルでほどよい華やかさがあります。花色の安定性と扱いやすい色調が評価されました。年間を通して色の変化が少なく、幅広い用途に使いやすい品種です。

バラ「アジザ！」



イノチオ精興園(株)

受賞者 : イノチオ精興園(株) (広島県)
育成者 : Petrus Schreurs
ホームページ : <https://www.seikoen-kiku.co.jp/>
審査講評 : やわらかいピンクの覆輪の優しい印象を与えるバラ「アジザ!」。ステムがよく伸びトゲが少なく扱いやすさがあります。

かなり柔らかな色調の縁取りからのグラデーションは、「シュガーボム!」などの従来の覆輪品種との差別化をうまくアピールしたい、上品で繊細な雰囲気です。



1. フラワー・オブ・ザ・イヤー（最優秀賞）

各部門の中で最も優れた1品種に授与します。
各審査会での「ベスト・フラワー（優秀賞）」（10点満点の8.0点以上）から、得点、授賞に対する評価、ガーデニング部門は栽培状況データなども踏まえて、11月下旬の中央審査委員会で決定します。

2. ベスト・フラワー（優秀賞）

各部門で、姿、形、デザインに加えて栽培のしやすさなど全体的にバランスのよい優れた品種に授与されます。
各審査会でのジャパンフラワーセレクション入賞品種の中から10点満点の8.0点以上と採点された品種です。

3. ジャパンフラワーセレクション特別賞

各審査会での受賞品種（10点満点の7.0点以上）の中から、花の業界にとって意義があり、新しい可能性を感じさせ、特別なインパクトを与えた品種に授与されます。
なお、以下の賞が設定されていますが、該当する品種がない年は、授与されません。

「モーストジョイ特別賞」

気分をデザインする品種。それがあるだけで、喜びに満ち、楽しい気分などをもたらしてくれる品種に授与されます。

「ニューバリュー特別賞」

花の新たな価値観をデザインする品種。今までにない新しい価値観を感じさせ、フラワーデザイン、ガーデンデザインの多様性や可能性を広げて花文化の未来に貢献する品種に授与されます。

「ニュースタイル特別賞」

斬新で優れた形状をもつ品種です。これまでになかった新たな花型、葉型、草姿等を持ち、業界にインパクトを与えた品種に授与されます。

「グッドパフォーマンス特別賞」

これまでに比べて、生産者にとっても消費者にとっても扱い易く、育てやすい品種に授与されます。

「ブリーディング特別賞」

育種技術により花の芸術性・商品性を高めた品種です。これまでにない価値観や形質を生み出し、育種の開発コンセプト、育種技術力が優秀で、デザイン・芸術性、商品性の高い品種に授与されます。

「カラークリエイティブ特別賞」

花の色の流行を先取りした品種です。人の色彩の感性に訴えて、新たな花色の創造を期待させる品種に授与されます。

「フレグランス特別賞」

芳香がうるわしく、香りのデザインが優れた品種に授与されます。

「ジャパニデザイン特別賞」

日本らしさを持ち、日本の美意識やデザイン性を感じさせる品種に授与されます。

「ライフデザイン特別賞」

高いデザイン性と、消費者にとって扱いやすい特性を持ち、それがあるだけで日々の生活を楽しみさせ、また、生活空間を豊かにしてくれる品種に授与されます。

「モニター特別賞」

春・秋審査会での一般消費者や買参人等のモニター調査の結果、JFS受賞品種のうち各部門でトップとなった品種に授与されます。（切花部門・鉢物部門のみ）

「フォトジェニック特別賞」

写真を活用した情報発信やコミュニケーションをしなくなるような写真映えの良さを持つ品種に授与されます。

4. ジャパンフラワーセレクション入賞

各審査会で、5名以上の審査員で構成する審査団が採点した結果、10点満点の平均点が7.0以上の品種に授与されます。入賞品種は、上記の1～3の候補となります。



ジャパンフラワーセレクションに入賞した品種は、認定登録を行うことで専用ロゴマークを利用した販売活動等が可能になります。（マークの使用期限はありません）
ロゴマークを使用することで「花業界が推奨する品種」として他との差別化を図ることができます。
JFS認定ロゴマークを利用し、入賞品種のPRにご活用ください。

ご存じですか？ジャパンフラワーセレクションのロゴマーク。

ジャパンフラワーセレクションで「入賞」に選定された品種は、「認定登録」をおこなうことにより、花の業界が推奨する品種として「ジャパンフラワーセレクション受賞マーク」をPRに活用することができます。

ロゴマークを使用することで「花業界が推奨する品種」として他との差別化を図ることができます。



ポットに差し込むタグに受賞マークを使用。

HPなどで自社製品の紹介に。

カタログの商品紹介や店頭のPOPに使用。

受賞マークは、一般の消費者に向けたHPや店頭PRだけでなく、生産者向けのカタログや市場出荷用のカートンやスリーブにも幅広くご利用いただいています。インターネット通販の商品に表示することで、比較購入の際の動機づけにもご活用いただいています。

■ジャパンフラワーセレクションの認定登録すると、用途によって使い分けられる6種類のマークをご用意

基本的なロゴマーク 日本花き取引コード（JFコード）あり 全6パターン

*JFコード無しのロゴマークも6パターンあります。



■ジャパンフラワーセレクションの認定登録した品種が、フラワー・オブ・ザ・イヤー（最優秀賞）になった場合は、専用のロゴマークが使用できます。

■その他、ジャパンフラワーセレクションの広報用のロゴ（全4パターン）もご利用になれます。

フラワー・オブ・ザ・イヤー専用ロゴ 全4パターン



■JFS認定登録料について

認定登録には別途60,000円の認定登録料がかかります。（認定登録は任意です）

認定登録申請書にご記入の上、事務局までお送りください。

認定登録申請書の様式は、jfs@jf-selections.netにご請求いただくか、ホームページから様式をダウンロードしてお使いください。

お問い合わせはこちらへ

＜ジャパンフラワーセレクション事務局＞

TEL・FAX：04-7137-8172

メール：jfs@jf-selections.net

ホームページ：<http://www.jf-selections.net>

第74回 関東東海花の展覧会 1月30日(金)～31日(土)で

ジャパンフラワーセレクションの過去の入賞品種など、自社のお花のPRをしませんか？

(2025年10月版)

ジャパンフラワーセレクション過去の 入賞品種、特別賞受賞品種 特別展示 出品募集のご案内

@
第74回
関東東海
花の展覧会

2026年1月30日(金)～2月1日(日)開催の「第74回 関東東海花の展覧会」で、(一社)日本花き卸売市場協会様のご協力を得て、ジャパンフラワーセレクションの受賞品種の特別展示を行いますのでご案内いたします。(JFS受賞品種展示は、1月30日・31日の2日間)。

2025年の受賞品種だけでなく、過去の受賞品種、またその関連品種、シリーズ品種など、消費者のみなさまが興味を持ってご覧になれるような場としたいと思います。ご出品のご協力を宜しくお願い致します。

* 関東東海花の展覧会とは・・・花に対する理解を深め、一層の花の消費拡大を図ることを目的として、関東東海地域の1都11県と花き関係6団体が主催する、日本で最大規模の伝統ある花の展覧会です。第74回の当番都県は「栃木県」です。

■PR展示の対象：過去のJFS入賞品種・特別賞受賞品種とその関連品種

■展示場所：東京 池袋 サンシャインシティ文化会館2階 展示ホールD (入場無料)

■PR展示申し込み締め切り：2026年1月21日(水)

* 展示スペースに限りがありますので、締め切り日以前に締め切る場合があります。ご希望の方は早めにお申し込みください。

■展示品搬入日時：

① 宅配便による搬入の場合 2026年1月29日(木) 午前中 必着

② 出品者による直接搬入の場合 2026年1月29日(木) 14:00～16:00 必着

* この日以外は受け取ることができませんのでご注意ください。

■PR展示期間：2026年1月30日(金)～31日(土) の2日間

■出品料：無料

■搬入先住所：〒170-8630 東京都豊島区東池袋3-1-4 文化会館2階 展示ホールD
第74回関東東海花の展覧会 ジャパンフラワーセレクションコーナー

出品をご希望される方は、別添「受賞品種PR展示申込書 兼 花材出荷通知書」の様式にご記入の上、メール又はFAXでお申し込みください。受領後、ジャパンフラワーセレクション事務局より搬入についてご案内いたします。



関東東海花の展覧会(2025)の受賞品種PR展示の様子

お問い合わせ・お申し込みは ジャパンフラワーセレクション事務局まで

E-Mail mitsui.jfpc@gmail.com または jfs@jf-selections.net

〒277-0882 千葉県柏市柏の葉6-2-1 千葉大学環境健康フィールド科学センター内 柏の葉花卉園芸学研究室

TEL/FAX: 04-7137-8172



ご存知ですか？このマーク。
「いい花の新基準」。
ジャパンフラワーセレクション

ジャパンフラワーセレクション受賞品種は、業界が推奨する優れた品種です。
自信をもってお客様へお勧めください。

* 入賞品種は認定登録をすることで販売やPRにこのマークをご利用いただくことができます。



<http://www.jf-selections.net/>